

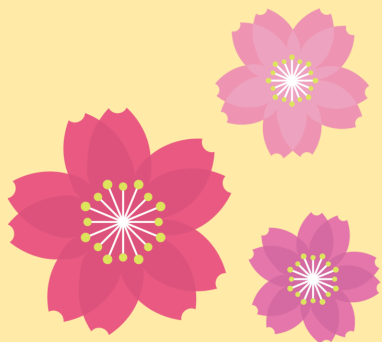


KIU

新入生教務ガイダンス

人間科学部 臨床心理学科 1年次

大学入学後は、分からないことが多いが、
『何が分からないのかを知ること』
そして、分からないことは必ず聞くこと。



コロナウイルス感染症拡大に伴う 学年暦の変更について

コロナウイルス感染症拡大に伴い、本学での安全・安心な授業体制を整えるため、授業開始を**延期**します。

配布している学生便覧・履修ガイド(K'sLife利用ガイド)等に記載の学年暦(1年間のスケジュール)は**変更前**のものです。

今から説明するスライド内容については、**変更後**の学年暦をお伝えするため、本日の内容を必ず参考にしてください。

学年暦

授業は、**前学期13回**、**後学期14回**

4月	9月	3月	
前学期	夏季休業	後学期	冬季休業
<ul style="list-style-type: none">・前学期授業開始 4/22(水) 全13回・祝日授業実施日 4/29(水)等・7/4(土)→火曜授業・補講日(土曜日) 4/25、5/16、5/30、6/13、 6/27、7/11、7/24・前学期定期試験 7/25(土)～7/31(金)	<ul style="list-style-type: none">・夏季休業 8/4(火)～	<ul style="list-style-type: none">・後学期授業開始 9/14(月) 全14回・祝日授業実施日 9/21(月)等・12/23(水)→月曜授業・補講日(土曜日) 9/26、10/10、10/24、11/7、11/21、 12/5、12/19、1/7・後学期定期試験 1/8(金)～1/18(月)	<ul style="list-style-type: none">・冬季休業 12/24(木)～

前学期の成績公開日は、8月31日(月)
後学期の成績公開日は、3月10日(水)

4月22日（水） **授業開始**

※履修登録変更期間は、**4月30日（木）**までですが、授業によっては出席を取り、授業の内容も進んでいきます。

受講希望の授業には必ず出席しましょう！

学生便覧とは

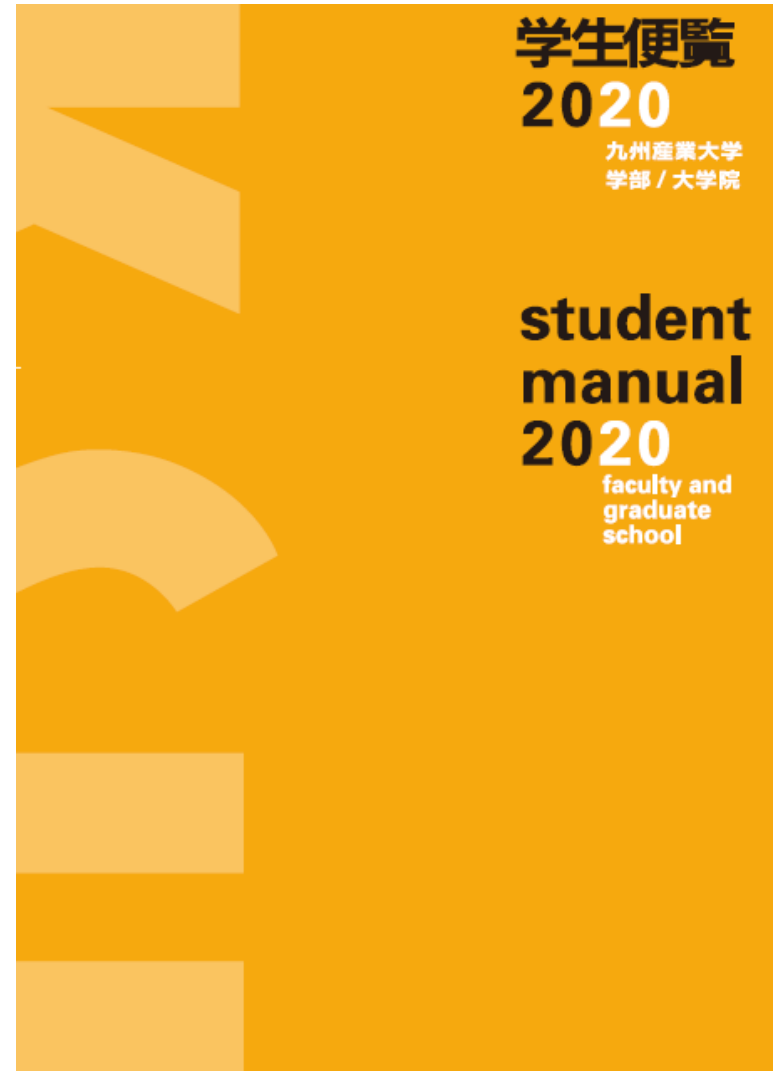
在学中、すべてのルールはこの学生便覧に基づいている。紛失しないこと。

★学年暦 (P. 1～2)

1年間のスケジュール
補講日や祝日授業日等
行事日程を掲載

★担当部所

授業・試験・履修登録
に関する事＝教務課



受験心得・学生証・教員組織

- **受験心得（P. 415）**
定期試験の受験心得。一度は読んでおくこと。
- **学生証の取扱**
本人確認できる大切なもの。常に携帯すること!!
内蔵のICチップを破損しないよう大切に扱うこと。
- **教員組織（P. 422）**
人間科学部臨床心理学科の専任教員は
2号館7階に研究室がある。

卒業要件と単位認定方法①

「学則」大学全体に関するルール

- ・ 第15条：卒業要件（P. 8）
別表第10はP. 64に記載
卒業までに**124単位以上必要！**

※2年次までに36単位以上修得しなければ
3年次に進級出来ない！！

（その時点でもう一度、2年次生です・・・）

学則

卒業要件

卒業するまでに必要な単位は、**124単位！！**
但し、卒業要件を満たしていないといけません。

授業科目区分		臨床心理学科	
専門科目	必修科目	28単位	外国語科目から8単位以上 さらに専門科目、基礎教育科目、
	選択科目	68単位以上	
基礎教育科目	導入科目	必修科目	2単位 10単位以上
		選択科目	
	実践科目		
	教養科目		
	心と身体の健康科目		
外国語科目		英語8単位以上	
合計		124単位以上	

必修科目：28位
(※必修科目とは、卒業までに必ず単位を修得しなければならない科目！)

選択科目：68単位以上
(P. 249参照)
基礎教育科目：12単位

外国語：英語8単位

学生便覧P. 64、239

卒業要件と単位認定方法②

・ 第18条：単位の認定（P. 8）

授業科目修了の認定は、筆記又は口頭による試験や
その他適当な方法によって行われます。

成績表示は

秀 (S) ・ 優 (A) ・ 良 (B) ・ 可 (C) ・ 不可 (D/E)

単位修得！

単位未修得

用語説明

履修登録とは？

→自分で時間割を作成し、Web登録すること。

K'sLife（ケース ライフ）とは？

→学生教育支援・事務情報システム

個人の履修登録、成績、連絡通知を閲覧できるWebサイトのこと。

（本学のホームページより閲覧）

シラバスとは？

→授業科目の講義内容や学修計画のこと

K'sLife（ケースライフ）で閲覧可能。

※学生証

*本人確認できる身分証明書。常に携帯すること

*内蔵のICチップを破損しないよう大切に扱うこと

大学の学修（学修と学習のちがい）

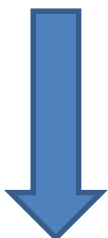
①自分で学修計画（時間割）を作成する。



②自分で履修登録を行う。



③授業を受ける。



レポート
提出



定期
試験



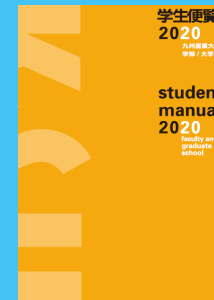
④単位を修得する。



⑤卒業に必要な単位を修得する。



⑥卒業



学生便覧・履修ガイド・
授業時間割表を参照
すること。

履修ガイドについて

履修とは



履修ガイド:
本年度の履修に関する手引書
講義を受ける上での注意事項が
記載している。
必ず一読し、履修登録すること。

履修ガイドについて

シラバス

授業科目名、授業担当教員、
授業概要、授業計画、**成績評価基準**などを記載している。

**必ずシラバスを
確認**

した上で、履修登録すること。

K'sLifeによるWeb履修登録の際にも、シラバスを確認することができます。

科目コード	09100002																														
科目名	心理学概論																														
担当教員	窪田 直紀																														
授業年次	1年	クラス	[00]																												
授業室	2E406教室	開講学期	前期																												
曜日・時限	火4	単位区分	必																												
授業形態	講義	単位数	2																												
準備事項																															
備考																															
実務家教員	<input type="checkbox"/>																														
A授業概要/Class Outline	<p>本講義は、①心理学の概要および②人間の成長・発達と心理について、基礎的な理解を得ることを目的とする。具体的な内容としては、①心理学の概要については、意味・動機づけと行動、感情・行動、感受・知覚・認知、学習・記憶・思考、知能・創造性、人格、適応と認知発達、②人間の成長・発達と心理については、乳幼児期・児童期・青年期・老年期等人間の発達段階のそれぞれの時期に特化した発達心理学的知識について学んでいく。</p>																														
B授業計画(テーマ及び学習内容)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>順</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>心理エンターテインメント 身近な事業の心理学的な理解を通して、心理学概論(基礎心理学)で何を学ぶかを概観する。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>心理学の歴史 心理学のなりたちと歴史的背景について学ぶ</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>心理学の研究方法 心理学の基礎的研究法である、観察法、実験法、調査法、検査法について具体的な例を学ぶ</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>感受・知覚(認知1) 人が環境をどのように捉えるのかについて、感受・知覚の関連を学ぶ</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>感受・知覚(認知2) 人が環境をどのように捉えるのかについて、知覚・認知について学ぶ</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>学習1 古典的条件づけ、オペラント条件づけ、社会的学習理論について学ぶ</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>学習2 記憶のメカニズムについて学ぶ</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>発達の概観 人の発達の概観、および基本的特徴である、環境との相互性・順序性・臨界期について学ぶ</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>発達段階 エリクソンの発達段階理論、ピアジェの認知的発達理論、コールバーグの道徳的発達理論を学ぶ</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>気象・動機づけ 気象の発達、動機づけについて学ぶ</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>感情・情動 感情・情動の成り立ちおよび感情調節について学ぶ</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>対人行動1 対人行動の基礎と発展について学ぶ</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>対人行動2 対人行動としての接客行動、接客行動について学ぶための</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>心理学概論(基礎心理学)で学んだことについて、日常生活と照合して理解を深める</td> </tr> </tbody> </table>	順	内容	1	心理エンターテインメント 身近な事業の心理学的な理解を通して、心理学概論(基礎心理学)で何を学ぶかを概観する。	2	心理学の歴史 心理学のなりたちと歴史的背景について学ぶ	3	心理学の研究方法 心理学の基礎的研究法である、観察法、実験法、調査法、検査法について具体的な例を学ぶ	4	感受・知覚(認知1) 人が環境をどのように捉えるのかについて、感受・知覚の関連を学ぶ	5	感受・知覚(認知2) 人が環境をどのように捉えるのかについて、知覚・認知について学ぶ	6	学習1 古典的条件づけ、オペラント条件づけ、社会的学習理論について学ぶ	7	学習2 記憶のメカニズムについて学ぶ	8	発達の概観 人の発達の概観、および基本的特徴である、環境との相互性・順序性・臨界期について学ぶ	9	発達段階 エリクソンの発達段階理論、ピアジェの認知的発達理論、コールバーグの道徳的発達理論を学ぶ	10	気象・動機づけ 気象の発達、動機づけについて学ぶ	11	感情・情動 感情・情動の成り立ちおよび感情調節について学ぶ	12	対人行動1 対人行動の基礎と発展について学ぶ	13	対人行動2 対人行動としての接客行動、接客行動について学ぶための	14	心理学概論(基礎心理学)で学んだことについて、日常生活と照合して理解を深める
順	内容																														
1	心理エンターテインメント 身近な事業の心理学的な理解を通して、心理学概論(基礎心理学)で何を学ぶかを概観する。																														
2	心理学の歴史 心理学のなりたちと歴史的背景について学ぶ																														
3	心理学の研究方法 心理学の基礎的研究法である、観察法、実験法、調査法、検査法について具体的な例を学ぶ																														
4	感受・知覚(認知1) 人が環境をどのように捉えるのかについて、感受・知覚の関連を学ぶ																														
5	感受・知覚(認知2) 人が環境をどのように捉えるのかについて、知覚・認知について学ぶ																														
6	学習1 古典的条件づけ、オペラント条件づけ、社会的学習理論について学ぶ																														
7	学習2 記憶のメカニズムについて学ぶ																														
8	発達の概観 人の発達の概観、および基本的特徴である、環境との相互性・順序性・臨界期について学ぶ																														
9	発達段階 エリクソンの発達段階理論、ピアジェの認知的発達理論、コールバーグの道徳的発達理論を学ぶ																														
10	気象・動機づけ 気象の発達、動機づけについて学ぶ																														
11	感情・情動 感情・情動の成り立ちおよび感情調節について学ぶ																														
12	対人行動1 対人行動の基礎と発展について学ぶ																														
13	対人行動2 対人行動としての接客行動、接客行動について学ぶための																														
14	心理学概論(基礎心理学)で学んだことについて、日常生活と照合して理解を深める																														
C到達目標/Class Goal	心理学・心理学の研究方法・感受・認知・知覚・学習・発達・気象・動機づけ・感情・情動・対人行動について、各領域の基礎的知識を得る。学んだことを日常生活の文脈に照らし、生活の中で心理学を学ぶことができる。																														
D単元学習の内訳(事前・事後学習)	事前学習 講義の概要に学習プリントを配布するので、目を凝らし、疑問点を明らかにして授業に臨むこと。 事後学習 講義内容に関するテキストレポートについて、授業の範囲までに4日以上提出すること。																														
E評価基準/Grading Criteria	「秀 90点から100点」、「良 80点から89点まで」、「可 70点から79点まで」、「不可 60点から69点まで」、「不評 59点以下」の基準により、評価する。																														
F評価方法/Grading Method	定期試験の得点70%、事後学習レポート30%で評価する。																														
G受講上の注意/Class Rules	1. 本講義に関する重要事項を説明するため、第1回から必ず出席すること。 心理学を学ぶ上での最も基礎的な授業内容であり必修科目であるため、毎回必ず出席して授業中の50分間や50分演習に積極的に参加すること。 授業への集中を促すため、携帯電話を消す。																														
H先決科目/Prerequisite	必修科目であるため、先決科目は行わない。																														
I関連する科目/Related Class	臨床心理学																														
J教科書/Text	なし																														
K参考文献/Assigned Books	著者名	宮城和子																													
	書名	生活にいかす心理学 Ver.2																													
	出版年																														
	出版社	オオニシヤ出版																													
	ISBNコード																														
	本体価格																														
著者名	長谷川寿一																														
書名	はじめて出会う心理学改訂版																														
出版年																															
出版社	有斐閣																														
ISBNコード																															

科目について

九州産業大学の教育課程

基礎教育科目

- 広く様々な学問を学び人間力を養う

外国語科目

- 英語・英語会話及びその他の外国語科目を学ぶ

専門科目

- 特定の分野について専門的に学ぶ（学部によって異なる）

卒業（124単位以上）

専門科目について

人間科学部 臨床心理学科		*印は必修科目							
区分		第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
専 門 科 目	学 部 基 幹	*人間科学基礎	2	対人支援の方法と行動	2	公衆衛生学	2		
		*心理学概論	2						
		*健康科学概論	2						
		*人間形成論	2						
		発達心理学	2						
	学 科 基 礎 域	*人体の構造と機能及び疾病	2	*精神疾患とその治療A	2				
		*臨床心理学概論	2	*コミュニティ心理学	2				
				*精神障害者の生活支援システム	2				
		知覚・認知心理学	2	乳幼児心理学	2				
		学習・言語心理学	2	青年心理学	2				
		動物心理学	2	心理学研究法	2				
		児童心理学	2	心理学的支援法	2				
		思考心理学	2	社会・集団・家族心理学A(社会)	2				
				神経・生理心理学	2				
日 科 目	精 神 保 健	社会保険論Ⅰ	2	低所得者に対する支援と生活保護制度	2				
		現代社会と福祉Ⅰ	2	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2				
		社会保険論Ⅱ	2	権利擁護と成年後見制度	2				
		現代社会と福祉Ⅱ	2	福祉行政と福祉計画	2				
				地域福祉の理論と方法Ⅱ	2				
	領 域 主 題	保健医療サービス	2	精神保健の課題と支援Ⅰ	2				
		対人関係論	2	精神保健の課題と支援Ⅱ	2				
		社会理論と社会システム	2	精神疾患とその治療B	2				
		*ゼミナールⅠ	2	*ゼミナールⅡ	4	*ゼミナールⅢ	4	ゼミナールⅣ 卒業論文	8
	日 科 目	A 群			精神保健福祉相談援助の基礎Ⅰ	2	産業・組織心理学	2	
					感情・人格心理学B(人格)	2	心理調査演習Ⅲ	2	
					障害に対する支援と権利擁護Ⅰ(児童)	2			
					コミュニティアプローチ基礎	2			
					心理学実験A	2			
				心理統計法演習	2				
				心理調査演習Ⅰ	2				
				心理面接実習	2				
				ストレスマネジメント論	2				
				精神保健福祉相談援助の基礎Ⅱ	2				
				教育・学校心理学B(学校)	2				
				社会・集団・家族心理学C(家族)	2				
				コミュニティアプローチ実践論	2				
				心理学実験B	2				
		キャリアアプランニング演習	2						
		心理調査演習Ⅱ	2						
日 科 目	B 群			健康・医療心理学A(健康)	2	公認心理師の職業	2		
				司法・犯罪心理学	2	臨床心理学文献講読発表 深層心理学	2		
				健康・医療心理学B(医療)	2	心理実習	2		
				臨床心理学文献講読基礎 関係性理論	2				
日 科 目	C 群			精神保健福祉の理論と相談援助の演習Ⅰ	2	精神保健福祉の理論と相談援助の演習Ⅲ	2		
				精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2	精神保健福祉の理論と相談援助の演習Ⅳ	2		
				精神保健福祉の理論と相談援助の演習Ⅱ	2	精神保健福祉援助演習Ⅱ	2		
				精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	2		
		精神保健福祉援助演習Ⅰ	1	精神保健福祉援助実習	4				
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	1						

必修科目
28単位: *印がついている科目
専門選択科目
64単位以上

ワンポイントアドバイス!

**単位を修得するための基本は
授業に出席すること!**

**昨年度必修を落とした先輩は
出席率が以上に低い!!**

**※講義一回あたり、約4,000円
かかっている!**

授業時間割について

3種類あります。

①専門科目

②「基礎教育・教職・留学生の日本事情科目」
(KSU基盤教育)

③「外国語科目・留学生の日本語科目」
(KSU基盤教育)

②及び③は、全学共通で開講されます。

※基礎教育・外国語科目時間割に記載されている科目は、
基本的にどの学部・学科であっても履修できます。(英語は決まっています！！)

履修単位上限数について (CAP)

単位修得に必要な学修時間を確保するため、1年間に履修登録できる単位数の上限を定めています。

人間科学部臨床心理学科

1年次 46単位(年間)

2年次 46単位(年間)

3年次 46単位(年間)

4年次 46単位(年間)

**※集中講義は年間の履修上限に含まれません。
積極的に履修しましょう!**

3年次進級について

1年次及び2年次終了時に
36単位以上修得していなければ、
2年次のままとし、

3年次に進級できません！

授業時間割表の見方

授業時間割には、**期別**（前期または後期）・**授業科目**・**担当者**・**教室**が記載されている。

科目名称

* 心理学概論
(18~20HP)

旧カリキュラム
※皆さんには関係ありません

クラスコードと担当教員

* 基礎心理学A
(17KS以前)

[001]窪田 2E406

講義室

*** = 必修科目**

卒業までに必ず修得しなければならない単位！

授業時間割について

・ 授業時間割表の見方

必修科目（＊印）は事前に登録しています。

（英語は、4/7（火）に仮登録されます）

（キャリア形成基礎論・スポーツ科学演習
・情報処理演習Aも事前登録します。）

**※事前に登録されている科目は
必ず履修してください。**

授業時間割について

・教室の見方について

N101・・・1号館1階北側 101教室

2E301・・・2号館3階東側 301教室

OA2・・・・・・1号館6階 OA2教室

3301B・・・・・・3号館3階 1B教室

アリーナ 多目的1・・・大楠アリーナ1階 多目的室

授業時間割を変更する場合

①授業が追加される②受講者数などの理由により、教室を変更する③担当者が変更するなど

※K'sLifeで通知を行います。

受講者数の上限数について

受講者数の上限が設定されています。

履修の画面に

- : 残数が30%以上
- △ : 残数が30%未満
- × : 残数が0%

履修については、早めに登録すること。
教室の規模に応じて、履修登録を制限しているため、教室の座席数を超えて、履修登録することができない設定となっている。



ということは、早めに履修登録しないと、履修できなくなる可能性がある……。

英語のクラスについて

英語クラスは能力別クラスとなっており、先日受験した英語プレイスメントテストのスコアによりクラス分けされます。

「Reading & Writing I・II」と「Listening & Speaking I・II」の4科目は、4/7(火)までに仮登録されます。

→英語クラス分け結果については、4月7日(火)に大学のポータルサイトK'sLifeを確認すること。

実用国語、数理的教養の履修について

国語プレイスメントテスト結果をもとに、国語科目を予め登録している場合があります。

以下の科目が既に履修登録されている場合、必ず履修し、単位修得できるよう頑張ってください。

「実用国語Ⅰ（文章力）」、「実用国語Ⅱ（国語力）」、「実践キャリア学修B」

数学プレイスメントテスト結果をもとに、基礎教育センターから「数理的教養Ⅰ」の履修を促す場合があります。その際は「数理的教養Ⅰ」を履修するようにしてください。

令和2年度新規科目について

「実践力育成演習B」(担当者:鶴田先生、松岡先生、村上先生)

「AIを使いこなす人」を育てるため、
全学共通基礎科目として、AIに関する授業を開講します。
AIの魅力と必要性を体感する授業です。
※同一授業科目名称で内容の異なる科目があるので注意すること。

「総合講座D」担当者:今村先生

「先を読む力」「論理的思考力」「コミュニケーション力」の向上を
図るため、囲碁に関する授業を開講します。
囲碁のルールを解説し、実際に対局を行います。

履修制限科目について

履修が制限されている科目があります。

初回授業に出席して受講許可が得られる科目

- ・実践力育成演習A
- ・課題解決演習A・B
- ・スポーツ科学演習 等



ホークス・スタッフが講師！
プロ野球ビジネスが学べる！
タカガールデー観戦も！

前期火曜4限
「実践キャリア演習A」
学部・学科横断型

九産大だけの特別講座

授業時間割のつくりかた

4/3(金)WEB履修説明会
4/7~4/9履修登録期間
※自分で登録すること。

※時間割に、自分が履修する科目をマークしよう！！

- ①火1・水1・金1は、英語科目を履修するため、空けておくこと。
- ②その他の全員履修科目である以下に記載の科目は、教務課で事前登録をしている。履修説明会(本日)の際に自分で確認すること。
- ③実践キャリア学修Bが登録されている学生は、履修すること。
- ④基礎教育科目を選択し、マークする。
- ⑤初修外国語(中国語や韓国語など)をマークする。(状況に応じて)

※履修登録単位数の上限である46単位履修すること。

【必修科目以外の全員履修科目】

キャリア形成基礎論・スポーツ科学演習
情報処理演習A

WEB履修登録説明会

※WEB履修説明会において、履修登録の仕方をお教えします。
履修登録は、4/7(火)に一斉スタート！！それまでに授業科目を選定しておくこと。

WEB履修登録説明会

時 間:4月3日(金)13:00~14:00

場 所:1号館6階 パソコン教室1

※履修ガイド・授業時間割表を必ず持参すること！

前期履修登録期間・・・4月7日(火)~4月9日(木)

前期履修登録**変更**期間・・・4月27日(月)~4月30日(木)

後期履修登録**変更**期間・・・9月8日(火)~9月18日(金)



「履修登録」や「履修変更」などはK'sLifeで登録を行った**翌日以降**に出力し、内容に間違いがないか必ず確認してください。

履修したら

①教科書の購入

- 履修ガイド・教科書購入一覧を参考に自分が履修した科目の教科書を確認する。
- 教科書購入申込書(OCR)を使って購入する。
- 教科書販売:4月7日(火)～ 場所:中央会館2F販売所

②授業に出席する(半期14回)

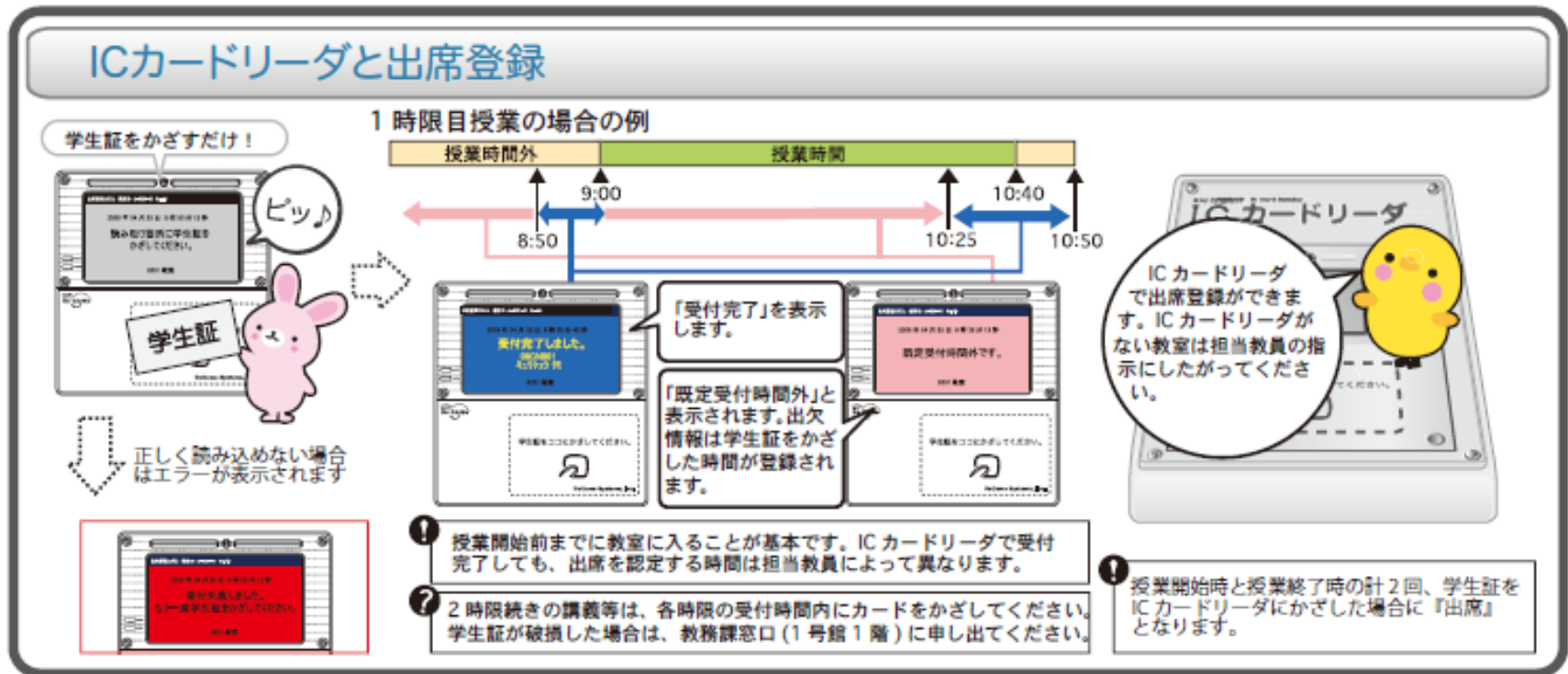
- 時間割を見て、教室を確認して、教室に入ってください。
- 教室の変更等は、K'sLifeを使って確認できます。
- 出席登録のためには学生証が必要です。

③休講・補講について

- **休講**: 授業担当者がやむ負えない理由で授業が行われない場合があります。
- **補講**: 休講した授業を補うために行う講義。

**休講・補講の情報はK'sLifeで通知します。
毎日、確認してください。**

授業の出席について



- ※ICカードのかざし忘れには注意すること。
- ※かざす時間帯に注意すること。

試験について

前学期定期試験 R2/7/25(土)～7/31(金)

後学期定期試験 R3/1/8(金)～1/18(月)

以下に該当すると試験が受けられません！！

- ・履修登録をしていない。
- ・授業の出席回数が3分の2に満たない。
- ・修学費を納めていない。
- ・学生証を所持していない。
- ・試験に20分以上遅刻した。

定期試験時間割表は試験開始2週間前に**教務部HP**に掲載します。
必ず確認を行い、受験忘れなどしないように注意して下さい

追試験

- ・病気その他**やむを得ない事由**で定期試験を受験できなかった学生に対して行う試験。
- ・追試験を申し出ることのできる要件は学生便覧で確認すること。
- ・定期試験最終日の翌日までに、所定の書類を教務課に届けること。

奨学金関連のお知らせ

「日本学生支援機構」

※高校時に申請を行い「採用候補者」となった
学生が対象!!

人間科学部臨床心理学科は
10:30～10:30 S201で行います。

※なお、高校時に申請していない方で、日本学生支援機構奨学金の貸与を希望される方につきましては、この説明会ではなく、新規在学採用の説明会を別途開催します。掲示板等で日程・集合時間等を確認のうえ、出席してください。ご不明な点については、1号館3階の厚生課にお尋ねください。

チャレンジマンズについて

チャレンジマンズ

- ・100分授業の導入に応じて、
夏季や春季の休業期間の延長
→長期休業期間中の学外での活動を推奨
(例: 海外研修・留学、ボランティア等の社会貢献活動、インターンシップ参加など)

出席について

出席について

本学学生のデータ分析の結果、
授業全体の出席率が**80%以下**になると、単位
修得率が大きく下がることが分かっています。
→急な病気等で休まないといけないこともある
ので、普段から授業にはきちんと出席すること。

三者面談について

三者面談

- ①学期途中で出席率が低い学生については、保護者の方へ文書を送付します。
- ②連続して対象となった学生については、**警告文書、退学勧告文書**を送付します。
- ③学期末に出席率、GPA、修得単位数が低い学生については、**三者面談**を行います。
- ④改善が見られない場合については、学則に基づく**懲戒(訓告、退学処分)**を行うことがあります。



対象にならないように、授業には**必ず**出席しましょう！

各種掲示板・連絡通知について

※時間割の変更、休講・補講、教室変更、科目担当者からの連絡などは・・・

- ① K's Lifeで通知される
- ② 教務部HPに掲載される



毎日確認すること!!

教務部HPについて

教務部ホームページ

授業や時間割など教務に関する情報を掲載していますので皆さん確認をしてください。

トップページ

- 教務課からのお知らせ
教務関係のお知らせを掲載します。
- よくある質問
問い合わせが多い内容を掲載します。
- 利用の手引き
- 学籍関係
- 教務の紹介

etc.....

学部のページ

- 履修・授業・卒業に関すること
履修規程の要点を分かりやすくまとめました。
卒業要件や履修のルールを確認してください。
- 時間割
授業の時間割を掲載しています。
試験前は試験時間割を掲載します。
- 学部からのお知らせ
教務関係のお知らせを掲載します。

etc.....

<http://www.eas.kyusan-u.ac.jp/>



本日以降の予定について

4/3(金)

10:00～10:30 奨学金説明会 <S201教室>

13:00～14:00 履修登録説明会 <パソコン教室1>

4/6(月)

9:00～12:00: 新入生オリエンテーション<3303教室>

4/22(水)授業開始

※詳細は、新入生オリエンテーション等日程表を確認すること

4月22日（水） 授業開始

※履修登録変更期間は、

4月27日（月）～4月30日（木）

までですが、授業によっては出席を取り、
授業の内容も進んでいきます。

受講希望の授業には必ず出席しましょう！

最後に

時間割、履修、授業など分からないことがあったら、すぐ教務課へ!!

092-673-5587

登録しておくこと!

分からないことを
分からないままにしないこと。
必ず聞くこと。

コロナウイルス感染症拡大に伴う 本学の対応について

K' s Life、HPで随時情報を更新していますので、必ず確認するようにしてください。
大学への出校等に関わる本学の方針に従い、各自、自己防衛に努めてください。